

12.気象予測精度向上のための技術開発

実習内容	【実習内容】気象予測精度向上のための基礎的な検討 今回のインターンシップでは、日本気象協会の技術開発部門で日々行っている業務のうち、気象予測向上のための基礎的な検討の一部を担当して頂きます。 最終日には成果発表会を実施し職員からフィードバックを行います。 【具体的な実習内容例】 例 1) 国外の気象予測モデルの予測結果の精度検証を行い、そのモデルの予測特性についてまとめる。 例 2) 深層学習によって気象予測結果の改善を図る。 【スケジュール例】 1 日目 :オリエンテーション、実施内容の説明、計算環境の設定など 2 日目～4 日目 :データ分析 ・サンプルプログラムの実行と結果の描画 ・分析のためのコーディング ・結果の検討、資料作成 など 5 日目 :資料作成、成果発表会、懇親会 ※最終日の成果発表会は全コース合同で実施します。 ▼このような方にオススメのプログラムです ・気象予測のデータに触り、分析を行ってみたい方 ・深層学習を実データで行ってみたい方
開催場所	本社(池袋)
開催日程	2026 年 2 月 2 日(月)～6 日(金) ※連続 5 日間、各日 9:15～17:15(内昼休憩 60 分)で開催
参加条件	下記に該当する 2027 年卒以上の学生(大学 3 年生、修士 1 年生など) Python によるプログラミング経験者(研究利用レベル)
報酬	無給(賃金等の報酬はありません)

交通費	支給あり 通勤交通費 (自宅または宿泊先最寄駅から当協会最寄駅までの往復運賃)(上限 3 万円/月) ※遠方から参加される場合は、初日および最終日における自宅から宿泊先までの往復運賃を、社内規定に基づき別途支給いたします。
宿泊費	支給あり 宿泊費支給/1泊あたり一律 9,700 円 ※遠方から参加される場合に限り、宿泊費を社内規定に基づき支給いたします。
保険加入	必要あり(ご自身の負担) 本インターンシップに適用される災害補償保険および賠償責任保険には、参加者ご自身で手配のうえ、加入していただく必要があります。 ※参加が確定した後、保険加入証の写しをご提出いただきます。
その他	・昼食代支給/1日あたり一律 1,000 円 ・現場実習(外出)を行った場合は、現場実習先(外出先)までにかかる交通費を支給
参加確定後の提出書類	・学生証写し ・本インターンシップが適用となる災害補償保険及び賠償責任保険の加入証の写し ※上記の他、提出書類あり。詳細は参加確定者にご案内します。
エントリー方法	マイナビ2027または当協会マイページよりお願いします ※応募方法詳細は、募集案内本文をご参照ください。 ▼マイナビ2027 https://job.mynavi.jp/27/pc/search/corp111884/outline.html ▼当協会マイページ(「日本気象協会 採用マイページ 2027 卒対象」) https://mypage.3010.i-webs.jp/jwa2027/